

国際手話で世界と繋がろう！



～ 自分を表現する。世界と対話する。トットから始まる新しい私 ～

東京2025デフリンピックの感動を次へつなぐため、2026年度も「国際手話」で世界とつながるサロンを開催します。2026年はデフラグビーや世界ろう野球の日本開催も控え、世界中の仲間との対話がますます重要になります。

初めての方も、さらに力を伸ばしたい方も、国際手話を通じて新しい世界を広げてみませんか？皆様のご参加をお待ちしております。

開催日時

昼クラス：13:30～15:00 定員 20名

2026年 5/13、6/17、7/8、8/19、9/9、10/14、11/11、12/9
2027年 1/13、2/10（全10回）

夜クラス：19:00～20:30 定員 10名

2026年 5/20、6/10、7/8、8/19、9/16、10/7、11/11、12/9
2027年 1/13、2/10（全10回）

講師

昼クラス：井崎 哲也 講師

夜クラス：永井 弓子 講師

開催場所

トット文化館 2階

参加費

各回 1,000円（前期・後期 各5,000円のまとめ払い）

対象者

聴覚障害の有無にかかわらず、どなたでも参加できます
（日本手話習得者が望ましい）

【お申込み・お問合せ先】

社会福祉法人トット基金 〒141-0033 東京都品川区西品川2-2-16

電話：03-3779-0233（月曜日から金曜日の10時～17時）

FAX：03-3779-0206 E-mail：jtd-schoo@totto.or.jp

※件名に「国際コミュニケーション・サロン」とお書きください。

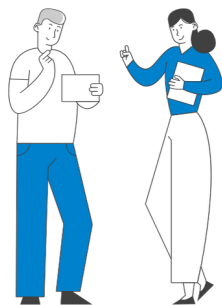
文化庁委託事業「令和8年度障害者等による文化芸術活動推進事業」

主催：文化庁 / 社会福祉法人トット基金 制作：社会福祉法人トット基金 日本ろう者劇団



このサロンは、**手話** でつながり、**理解と共感を育みます。** さらに、**ろう芸術文化の場** として**社会と共創**します。

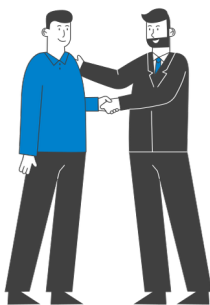
01



多様な講師を招待

国際手話を用いたワークショップを開催し、参加者が楽しく自然にコミュニケーションスキルを磨けるようにします。

02



国際交流の促進

国内外のろう者との交流イベントを企画し、文化や経験を共有する機会を増やします。これにより、参加者同士の絆を深め、国際的な視野を広げます。

03



文化の共有と交流

サロンを通じて、健聴者とうろう・難聴者が芸術や社会活動を通じて、より多くの人々と共に活動する機会が増え、社会全体の理解も深まります。

講師紹介



井崎 哲也 講師

佐賀県出身。東京教育大学付属聾学校卒業。
1979年、日本・東京パントマイム研究所でパントマイムを習い、1980年「東京ろう演劇サークル」（1981年に「日本ろう者劇団」に改称）の設立に参加。1982年よりアメリカ合衆国「ナショナル・シアター・オブ・ザ・デフ」のメンバーとして全米ツアーに1年半参加した後、日本ろう者劇団に復帰。NHK「みんなの手話」に講師として出演した他、1995年日本テレビのドラマ「星の金貨」など手話指導多数。2009年の映画「ゆずり葉・一君もまた次のきみへー」出演。現在、「エル・システムジャパン」のスペシャルアドバイザーとして、ろう者の子どもたちの「ホワイトハンドコーラス」を指導している。



永井 弓子 講師

神奈川県出身。
筑波技術短期大学（現：筑波技術大学）卒業。デフリンピックなど国際ろうイベントに参加し、フランス手話（LSF）と出会う。魅了されLSFとフランス語のW語学留学し、足かけ4年在仏。
現在は主に国際手話とLSFを指導。また明晴学園の非常勤英語講師や在日外国人ろう者のための日本語講師も担当。フランスへのツアー企画やLSF・国際手話の通訳などフリーランスとして活動中。